



健康講座

さくら会病院では、みなさまに病気の予防や最新治療について少しでも知識を深めていただき健康増進、維持に役立てていただけるよう今年も健康講座を開催いたします。
今年は「生涯元気」をテーマにお話しさせていただきます。ぜひお気軽にご参加ください。



日時：平成28年10月8日(土) ◎開場 12:30

会場：大阪狭山市文化会館 (SAYAKA ホール) 大ホール

大阪狭山市狭山1丁目875-1：大阪狭山市駅より徒歩3分
駐車場あり(駐車料金無料)

参加無料・参加予約不要

テーマ.1 (13:10~13:50)

くも膜下出血という病気をしる ～生涯元気に過ごすために～

多くの方はくも膜下出血という病気を聞いたことがあると思います。有名人の病気などでテレビでも見かけますし、ご家族や友人でくも膜下出血になって、亡くなったり、寝たきりになった方もいらっしゃるでしょう。皆さんが理解しているように、くも膜下出血は重篤な病気です。くも膜下出血は脳の動脈にできた脳動脈瘤が出血して起こるものです。脳動脈瘤はよほど大きくならない限り何の症状もありません。ですから元気な人でも突然脳動脈瘤が破裂してくも膜下出血となる可能性があるわけです。くも膜下出血は脳卒中の一種です。脳卒中全体の死亡率は年々減少していますが、くも膜下出血の発症数や死亡数は殆ど変化がありません。年間2万人程度の方が発症するこの病気について症状から治療法までお話いたします。



脳神経外科 部長
講師 上村 岳士

テーマ.2 (13:50~14:30)

腰痛の原因と治療について

腰痛にはエックス線やMRIなどの画像検査をしても、どこが痛みの原因なのか特定できない非特異的腰痛(ぎっくり腰など)と痛みの原因が特定できる特異的腰痛(腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症、骨粗鬆症など)があります。非特異的腰痛の治療は痛みに対する対症療法が主となります。一方、特異的腰痛の治療は対症療法も行いますが原因を取り除くための手術的治療が必要となる可能性があります。今回の講演では腰痛の原因とその治療法について説明し、現在当院で行っている手術的治療についてお話いたします。



副院長 整形外科
講師 松村 文典

テーマ.3 (14:50~15:30)

生涯元気 ～アンチエイジング医学の立場から～

アンチエイジング医学(抗加齢医学)とは健康長寿をめざす医学です。元気に長寿を享受することを研究する理論的・実践的科学的ともいえますが、単に寿命を延ばすことだけを目標にしているではありません。長寿について大事なものはその“質”です。たとえ何かの病気を持っていても、元気で長寿を享受できる状態を維持していることが重要なのです。そのためには、肉体的にも精神的にも“元気であり”、バランスのとれた状態を保っておく必要があります。アンチエイジング医学がめざすゴールもそこにあります。今回は最新のアンチエイジング医学の知見を参考にしながら、健康長寿を手に入れる方法についてお話いたします。



リハビリテーション科 部長
講師 金子 彰

最後に素敵なゲストを迎え演奏会を開催致します♪ (15:40~)

出演：理事長 伊原 郁夫(サクソ) ゲスト 赤松 舞子(ボーカル) 大石 浩之(ピアノ) 須崎 健二(ベース)

問い合わせ

社会医療法人さくら会 さくら会病院 〒589-0011 大阪狭山市半田5-2610-1
電話：072-367-0266(直通) ●主催：さくら会病院 広報委員会

